

惣菜の開発を通して学んだこと②

ご提案により「なよろ健康レシピ開発プロジェクト」というプロジェクトに参加

させていただきました。このプロジェクトは、Nスポーツコミッション様・北海道味の素株式会社様と本学のコミュニケーションケア教育研究センターが一体となり、健康を考えている人向けの惣菜レシピを開発し、そのレ

シピを元にした惣菜を西條名寄店様で販売するというプロジェクトでした。

当初、販売まで持っていくのは厳しいかもしれないとされていたこのプロジェクトですが2022年の2月と3月に無事2品ずつ販売することが出来ました。私は2月に「12品目の中華丼」、3月に「彩り野菜の親子丼」を販売しました。こ

れらはメニュー提案、レシピ作成、学生間での試作、プレゼン、西條様での試作、最終確認という流れをたどって販売となり、商品開発の一連の流れやその難しさを学ぶことが出来ました。

メニュー提案やレシピ作成ではそのレシピの中で自分が最も大切にしたいポイントはどこなのかを明確にし、どう表記すれば誰にでも分かりやすいレシピになるのかを考えるのにとっても苦労しました。

また販売までに西條様と何度も打ち合わせを行い、メニュー開発者として譲れない部分やこだわりの、それに対するコストの面など色々な問題があること、それらを解決するため

にどのような工夫がされているのか実際に見せてもらえたことは大きな学びとなりました。

私は将来、スポーツをする方の栄養サポートが出来たらいいなと思っていま

す。今回のプロジェクトを通して学んだことはもちろん、自分の実力不足な部分

くの方々、応援してください。くださった市民の皆様、本当にありがとうございました。

栄養学科4年 渡部志葉



今回、北海道味の素株式会社様からの

「彩り野菜の親子丼」

を販売しました。こ

明確にし、どう表記

私は将来、スポー

分の実力不足な部分

くの方々、応援して